

平成28年度第2回中仙地域協議会会議録

平成28年 6月29日

中仙地域協議会

平成28年度第2回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■説明・報告	3
(1) 大仙市公共施設等総合管理計画について	3
(2) 新市建設計画（大仙市まちづくり計画）の変更について	5
■協議	5
(1) 平成28年度地域枠予算執行予定事業について	5
■その他	8
■閉会	9
■署名	10

■日 時：平成28年6月29日（水曜日）午後3時30分

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：10名

草薙 幸隆、熊谷 亮、児玉 誠良、高橋 一、佐々木 亨
柴田 真希亜、高橋 成悦、玉井 勝壽、傳農 富士夫、松塚 勝男

■欠席委員：8名

秋山 吉雄、秋山 康、遠藤 まき、佐々木 正一、高橋 泉
高橋 久逸、寺田 文夫、柳田 トシ

■出席職員：16名

高橋 利省（中仙支所長兼地域活性化推進室長）	福原 勝人（総務部総務課長）
草別 真紀子（市民サービス課長）	佐藤 吉一（農林建設課長）
草薙 栄良（中仙公民館長）	佐々木 隆幸（総務部総務課参事）
進藤 博秀（企画部総合政策課参事）	戸堀 圭喜（市民サービス課参事）
榊田 成悦（市民サービス課参事）	渡邊 清彦（農林建設課参事）
山田 増美（中仙公民館参事）	三浦 政輝（総務部総務課主席主査）
佐々木 顕彦（総務部総務課主任）	鈴木 一徳（企画部総合政策課主任）
山信田 恭弘（地域活性化推進室副主幹）	進藤 哲規（地域活性化推進室主席主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 説明・報告
 - (1) 大仙市公共施設等総合管理計画について
 - (2) 新市建設計画（大仙市まちづくり計画）の変更について
- 6 協 議
 - (1) 平成28年度地域枠予算執行予定事業について
- 7 その他
- 8 閉 会

（午後3時30分 開会）

○事務局（地域活性化推進室） 開会を宣言

○傳農中仙地域協議会会長（以下「会長」と表記）

本日は真夏日になったのではないかと思います、暑い最中、ご出席をいただきましてありがとうございました。本日は10名と少数で困ったなと思っておりますが、今後とも皆さんのご協力をお願いしたいと思います。

本日は第2回目の地域協議会ということで、市のほうから計画の説明が2件ほどございますので、ご説明いただき皆さんよりご審議いただければと思います。

ただいま司会者のほうからもありましたが、1時半より市政懇談会がありまして委員の方も数名参加いたしました。感じたことは、質問に対しての回答がいまいちわからないということで、少し残念に思っております。そしてまた、「検討します」とか「施策を講じます」など、抽象的で具体性がないという意見もでました。文字で書く場合は抽象的になると思いますが、実際に行動する場合は具体策が出てくると思いますのでそれを期待したいと思います。本日説明いただく計画もそのようであることを期待しております。本日の会議、よろしく願いいたします。簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

○高橋中仙支所長兼地域活性化推進室長（以下「支所長」と表記）

本日はご多用の中、ご出席を賜りましてありがとうございます。市政懇談会に引き続きの委員の方もいらっしゃいますので、お疲れのところだとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

会議に先立ちまして、中仙地域の動きを簡単にご報告させていただきます。先日、26日の日曜日でしたが、中仙地域の消防訓練大会が行われました。あいにくの雨の、寒い天気の中でしたけれども、小型ポンプ操法では第1分団1部1班と第3分団2部1班が同点という接戦の中、第1分団が時間で上回り1位になりました。また、規律訓練の部では、第1分団が1位となっております。この規律訓練では、初めて女性消防隊員が参加するということが魁新聞にも大きく取り上げられましたが、その第1分団が見事1位ということになりました。小型ポンプ操法及び規律訓練で1位となったチームは、7月16日に大曲で行われる大仙・仙北・美郷支部の大会に中仙地域の代表として出場いたします。皆さんからどうかご声援いただければと思います。また、各地区の運動会が6月5日から19日にかけて6箇所で開催されております。今年は、地域の魅力再発見事業の一環として行っているコミュニティスタンプラリーの対象となっております、今後も地域のイベント・事業を対象に地域の皆さんが足をはこぶきっかけをつくることで、地域の盛り上がりをお押しする事業として取り組んでまいりたいと思っております。簡単ではありますが、以上で報告を終わります。委員の皆様には今後ともご指導・ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

それでは協議に入りたいと思います。

本日の協議会は委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、本協議会は成立しますことをご報告いたします。

それでは、会議の進行につきましては条例の規定により傳農会長にお願いいたします。

○会長

それでは次第4の「会議録署名委員の指名」ですが、今回は玉井勝壽委員と松塚勝男委員にお願いいたします。

次に次第5の「説明・報告」に移ります。

はじめに（1）「大仙市公共施設等総合管理計画について」総務部総務課より説明をお願いします。

○福原総務部総務課長（以下「総務課長」と表記）

三浦総務部総務課主席主査（以下「総務課主席主査」と表記）

資料に基づき説明。

○会長 ただいま説明がありました。皆さんよりご意見ご質問をいただきたいと思います。

○玉井勝壽委員 地元長野地区のことをお聞きしますが、長野分館が平成34年に地元へ委譲し、機能は中仙公民館へ統合するとあります。あまりにも早すぎるのではないかとと思うのですが。

○総務課長 さきほど説明しました計画が、かなり具体的になっているかと言えばそうではありません。このようにしてはどうでしょうか、このようにお考えいただけないでしょうかというアイデアでございます。ですので、地元のほうでは様々なご意見があろうかと思えます。そういったものをお寄せいただきながら、我々もさらに検討していきたいと考えております。

○玉井勝壽委員 ちょっと早すぎるのではないかと思います。長野は一応中心地です。お医者さんや商店も新しく出来たりしていることを考えますと、もうちょっと後にと私としては思います。

○総務課長 当然そのようなお考えもあろうかと思います。

○総務課主席主査 あくまで今の段階で市役所としてはこのようにしてはどうかという意見です。今後この計画を市民の皆様にお示しし、色々な意見をいただき検討材料としていければなという思いで、目安として載せているものです。

○会長 決定ではなく、こう考えているという段階のもののようなのです。

○玉井勝壽委員 考えの段階だとしても、少し早すぎるのではないかと思います。建物を見ると、古いのは事実です。新築するというのは考えにくいでしょうけれども、中仙公民館と一緒にするにしても、利用率が結構あります。できればもっと後になるようにお願いいたします。

○会長 ほかにございませんか。

○草薙幸隆委員 計画については、更新なり解体なりで進んでいくものと思いますが、冒頭に説明のありました財源の確保につきまして、今後税収が減っていくことはわかりきっていることですので、どのように予算措置するのかという具体的な話し合いはされているでしょうか。

○総務課長 この計画案は将来的な財政計画とのすりあわせはまだできておりません。現在、我々が何をしているかと申しますと、固定資産の台帳を今年度中に作ろうとしております。民間と同じように公共施設という資産の価値がどの程度あるのかということ明らかにし、さらにそれについて構造別にどのくらいの費用がかかるのかという試算もこれからになります。従いまして、現在は大雑把な試算で考えているところで、総面積を33%縮減できれば55,000人規模の人口でも公共施設をその後も維持できるという考えに立って計画しております。この計画は今後も検討を重ね、詳細がわかった時点で毎年見直ししていくというものです。

○会長 ほかにございませんか。

○草薙幸隆委員 追加の質問ですが、新たな財源として前々からふるさと納税を提言しておりますが、これにつきまして議員さんから3月に議会で質問いただきました。市長からは前向きに検討するということでしたけれども、5月の新聞で秋田県全体のふるさと納税額が10億円あったと。その中に個別のリストがありましたが、湯沢市は2億円程度のふるさと納税があったようです。横手市も1億円ちょっと。これに対し大仙市は900万円か700万円程度であったと思います。このような発表があったようですけれども、その後、議会やその他でなにか議論があったものでしょうか。

○総務課長 委員がおっしゃったように市議会でもご質問をいただきました。ふるさと納税をしていただくことにこしたことはありませんので、できるだけ多く集まるような方策を実施していきたいという、大まかにはそのような答弁をさせていただきました。

○草薙幸隆委員 実はこの件につきましては、昨年、仙北市でふるさと納税の、納税の仕方について大幅な見直しをした結果、100倍以上の納税があったということです。今日の新聞にもありましたけれども、企業についてもふるさと納税の優遇措置を設けるということでそれに対して手をあげた市町村がありましたけれども、これにも大仙市は入ってないようです。大仙市のホームページにふるさと納税の欄がありますけれども、3年前から更新されていないと。私が質問させていただいたのは何だったのかとの思いがありましたので質問させていただきました。

○会長 ほかにございませんか。(なし)

33%削減するということは、どこかが狙い打ちされる可能性があるということのようです。

○総務課長 後ほど計画をよくご覧になっていただければわかりますが、個別計画にある内容をすべて行っても20%の削減にしかありません。目標は33%ですので、ではどうするかというと、中仙地域で言えば学校の統廃合という問題・課題に将来直面することになります。学校については、今のところそのままという内容になっております。ですので、今ある学校はそのままあると。しかしながら30年後、子どもの数は半分に減ります。当然、統廃合は避けては通れない部分であると思います。学校施設は公共施設の3分の1を占めています。例えばの話、学校が1つ統合すると縮減率はぐっと上がります。ですが、学校施設のように議論の煮詰まっていない部分はそのままにしています。ですので、30年かけてみんなで考えていかなければならない計画であるということ、どうかご理解いただきたいと思います。

○会長 それでは次に移りたいと思います。

それでは(2)「新市建設計画(大仙市まちづくり計画)の変更について」企画部総合政策課より説明をお願いします。

○進藤企画部総合政策課参事

鈴木企画部総合政策課主任

資料に基づき説明。

○会長 ありがとうございます。ご意見ご質問ございませんか。(なし)

次に次第6「協議」に入ります。協議1「平成28年度地域枠予算執行予定事業について」を議題とします。それでは資料に基づきまして、担当課長より説明をお願いします。

○草薙中仙公民館長

佐藤吉一農林建設課長(以下「農林建設課長」と表記)

草別市民サービス課長

山信田地域活性化推進室副主幹（以下「地域活性化推進室副主幹」と表記）

資料に基づき説明。

□実施類型Ⅰ型

1. 清水小学校相撲場土俵表面補修事業

事業目的 わんぱく相撲大会は、毎年7月下旬に体育協会中仙支部主催で開催され、子どもたちが国技を体験できる貴重な機会であるとともに地域内小学校児童の交流の場となっている。

子どもたちが、体力づくりと伝統的なスポーツを体験することを目的に、中仙町時代から継承しているわんぱく相撲大会の開催に合わせ、劣化した土俵を補修し、安全でスムーズな大会運営を図る。

事業概要 わんぱく相撲大会会場となる清水小学校相撲場の土俵表面補修及び俵補修を実施。

○大会名：わんぱく相撲清水場所

○開催日：7月28日（木）

○主催：大仙市体育協会中仙支部

○参加校：中仙地域内4小学校児童

事業費 178,200円（修繕料）

□実施類型Ⅱ型

1. 児童書道作品表装体験教室開催事業

申請団体 中仙表装倶楽部

事業目的 中仙地域小学校6年生を対象に、児童の手で作成した書道作品を表装の種類の裏打ち表装をして記念に長く保存する。また、このことで、書道や水墨画への愛着と理解を深めることを目的として開催する。

事業概要 1 事業規模及び場所

平成28年度中仙地域内4小学校6年生の児童（62名）を対象に、中仙表装倶楽部員並びに協力員10名程で、それぞれの小学校に出向き、指導をして、児童自らの表装作品を作成する。

※各小学校6年生の児童数

中仙小27名、清水小14名、豊川小12名、豊岡小9名

計 62名

2 活動計画

6月・・・各小学校に趣旨説明

8月・・・事前研修会を行い、下準備から最終仕上げ作業まで行う。

9月～10月・・・各小学校に出向き表装教室を開催する。

申請額 188,160円（表装用具等消耗品費）

2. 呑川環境整備事業

申請団体 呑川管理組合

事業目的 呑川は、栄町から新町までの約160戸の防火、農業用水、及び流雪溝などの生活用水として活用されている。管理組合が実施する呑川と流域の環境整備事業において、必要な重機等の借上げに係る経費について支援する。

事業概要 小滝川取水口から鈴木酒造店までの水路環境整備を実施する。

○実施日：8月28日（日）午前8時から

○参加者：組合員

○内 容：堰払い及び草刈り等

申請額 90,800円（重機等賃借料）

3. ドンパン祭り企画PR事業

申請団体 ドンパン祭り実行委員会

事業目的 昭和60年、立町30周年を記念して始めたドンパン祭りが中仙地域の活性化を図り、市民一体となり伝統的な行事として定着することを目的とする。

また、広域観光を目指し、祭りをとおして伝統芸能などの文化交流、特産物の販売などの産業交流ができることを目的とする。

事業概要 ドンパン祭り開催にあたりポスター・チラシを作成し、地域内外への周知・PR活動を実施。

○開催日：8月16日（火）14時～20時30分

○場 所：ドンパン広場（大仙市中仙支所正面玄関前）

○内 容：第1部 地域の児童生徒による郷土芸能

第2部 ドンパン踊り

花火ショー

「ふるさと歳時記 ～なかせん四季の情景～」

申請額 669,168円（印刷製本費）

□実施類型Ⅲ型

1. 中仙地域「あいさつげんき運動」推進事業費補助金

申請団体 中仙地域PTA連合会

事業目的 大仙市PTA連合会では、あいさつの輪を地域に広めることを目的に、全市的な取り組みとして「あいさつ運動」を共通実践事項としている。

中仙地域においては、PTA連合会との連携により、地域内の児童・生徒と住民が主体的・積極的にあいさつを交わし、活気あふれる地域づくりを目指す。

事業概要 通学路等に「あいさつげんき運動」と書かれたのぼり旗を設置し、児

童・生徒及び住民が意識的にあいさつ運動に取り組めるようにする。

本年度は地域内の2つの保育園も運動に参加。「中仙はひとつ」の住民意識の醸成を図る。

申請額 144,000円(消耗品費)

○会長 ただいま各担当課長より説明をいただきました。

それでははじめに「清水小学校相撲場土俵表面補修事業」です。ご意見・ご質問を賜ります。(なし)

それでは申請どおり認めることといたします。

次に「児童書道作品表装体験教室開催事業」です。ご意見・ご質問をお願いいたします。

(なし)

それでは申請どおり認めることといたします。

次に「呑川環境整備事業」です。ご意見・ご質問をお願いいたします。(なし)

それでは申請どおり認めることといたします。

次に「ドンパン祭り企画PR事業」です。ご意見・ご質問をお願いいたします。(なし)

それでは申請どおり認めることといたします。

次に「中仙地域「あいさつ元気運動」推進事業費補助金」です。ご意見・ご質問をお願いいたします。(なし)

事業費の残りはPTAで出すのですか。

○地域活性化推進室副主幹 自己負担分についてはPTA連合会予算より支出します。

○会長 これで全案件、申請どおり認めることといたします。ありがとうございました。

次に次第7「その他」に移ります。皆さんにかご意見ございませんか。

○高橋成悦委員 神成の河川敷にペットなどが死んだ際の埋める場所であるという合併前の看板があります。その敷地をいつも私の部落で管理しているのですが、合併前に町から部落に移譲されているのでしょうか。

○農林建設課長 大仙市としては鐘見内にある一箇所だけです。

○高橋成悦委員 ですが、以前として看板が立っています。

- 農林建設課長 大仙市の施設としては入っていないので確認して、撤去等を考えたいと思います。
- 高橋成悦委員 私の記憶では、町から移譲を受けるという文書などのやり取りはなにもないのですが。
- 農林建設課長 合併の際にどこか一箇所を残してということだったと思いますので、確認します。
- 高橋成悦委員 部落で管理するにしても周りが杉林でどこからどこまでかがわかりませんし、管理責任ということもありますので。
- 会長 後ほど確認をお願いします。
- 支所長 今までも神成の方々が草刈り等管理をしていただいていたということですね。
- 高橋成悦委員 隅から隅までとはいきませんが、やっています。
- 支所長 施設としては農林建設課長が申したとおり廃止していますので、土地の所有が市なのか借りていた土地なのか、また管理をどうするのか、後で調べて連絡させていただきます。
- 会長 ほかに委員の方からございませんか。
- 草薙幸隆委員 報告になりますけれども、FMはなびを担当させていただいております。6月は第1水曜日、第3水曜日、それから本日、計3回放送いたしました。第1水曜日、6月1日だったと思いますが、中仙地域内の運動会情報ということでお話しさせていただきました。第3水曜日につきましては、ドンパルの施設。ホールのほうは皆さん使ったことがあるかと思いますが、それ以外の図書館等を紹介しました。そして本日は、なかせんワイワイランドについて、こんなに楽しくやっていますよということをお話しさせていただきました。以上、報告させていただきます。
- 会長 市のほうからなにかございませんか。(なし)
- 会長 本日は、市政懇談会から続けて出席された方もおられると思いますが、長時間にわたりご協議いただきましてありがとうございます。これをもちまして、第2回の協議会を終了させていただきます。ありがとうございます。

(午後4時50分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
